

LD-USB/TX(USB/T)を Window Me へ導入する

■ まず始めに

ここでは、本製品を Windows Me へ導入する際の手順を説明しています。また、下記手順は、本製品の Windows Me 用ドライバを弊社ホームページよりダウンロードし、解凍されたドライバをフロッピーディスクにコピーした状態をドライバディスクと記述して説明しております。なお、LD-USB/T においては若干表示内容が異なりますが方法は同じです。

■ Windows Me への導入手順

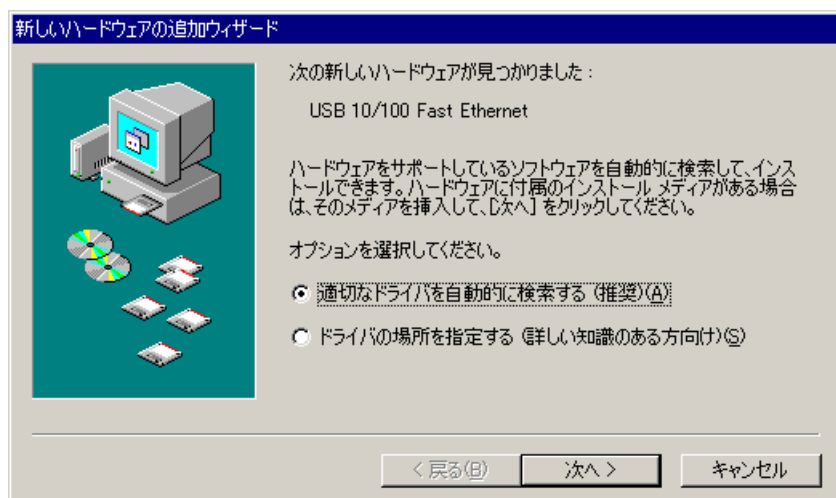
本製品付属のマニュアルを元に本製品をコンピュータ本体に取りつけてください。

コンピュータ本体の電源を入れて Windows Me を起動してください。

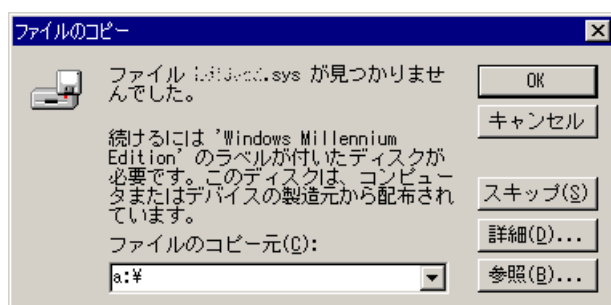
しばらくすると、下記画面のように本製品を検出します。

ドライバが入っているフロッピーディスクをドライブに入れてください。

次に、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が開始されますので「適切なドライバを自動的に検索する」を指定して「次へ」ボタンをクリックします。



自動検索でフロッピーディスクに入っているドライバを検索後、ドライバのインストールが自動的に始まります。途中で下記のようなメッセージが出た場合には「a:¥」とフロッピーディスクの場所を選択してください。(USB100.sys はドライバのファイル名です)



ファイルのコピー後、「新しいハードウェアの検索ウィザード」の完了画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。以上で導入は完了です。

